

NEWS RELEASE

平成 20 年 4 月 30 日

市光工業株式会社

ICK802

市光工業株式会社 東海大学の「ル・マン プロジェクト」に公式スポンサーとして協力

～2008 年 6 月に世界で初めての大学チームとして参戦する同大学の
レーシングカーにレース用ヘッドランプを提供～

市光工業株式会社（本社：品川区五反田、代表取締役社長：市川 侑男、以下市光工業）は、世界で初めて大学チームとして「第 76 回ル・マン 24 時間レース」に参戦する東海大学の「ル・マンプロジェクト」にプロダクトスポンサーとしてレース用に開発されたヘッドランプの提供を決定しました。

市光工業が東海大学の「ル・マンプロジェクト」に提供するのは、市光工業が独自に開発を進めている耐久レース専用設計のヘッドランプです。このヘッドランプは、現在同大学の工学部教授である林 義正氏による指導のもと、工学部・動力機械工学科で設計/製作が進められている「TOP03」と呼ばれるル・マンのための、レーシングカーに使用されるクラージュ・オレガ社の車体に合わせてアレンジされたものです。

24 時間の耐久レースにおいて、より安全な夜間の走行と長時間の疾走に耐えることが出来るよう、納品されるヘッドランプにはエネルギー効率が良く、遠くまで照らすことの出来る 4 灯 HID ランプが搭載されています。また、レンズには PC、リフレクターには PCO を使用することによりオール樹脂化を実現し、耐久性と軽量化を両立させています。

市光工業は、同プロジェクトが 2001 年に始動した当初から同学部の研究開発に協力してきました。今回のル・マン 24 時間レースへの参戦を現実のものとした東海大学への技術及び、資金の提供を通して市光工業は、今後の日本の自動車を含む物づくり業界を担っていく若者たちへの夢の実現化に協力し、より一層すばらしい知識と経験をもった人材の育成を通して社会に貢献していきます。

世界の技術光源になる

ICHIKOH

(このニュースリリースは森林保護のために再生紙を使用しています。)